

すべての植物はリン酸で決まる

植物の生長点を左右する細胞はリン酸が大きくかかわっています。通常はリン酸は花や実のつく植物に使うと思われていますが、レタス・白菜など巻きが良くなり、たまねぎ・にんにく・こんにゃくなど、密度が良く玉伸びするので大変多く使われています。

花類

サフィニア・薔薇など間延びを防ぎ、切り戻した後の花付に大きく差が出ます。

全国の大型農家

こだわりのプロの農家では、いかにリン酸を効かせるかで決まると言われるぐらい、難しい成分です。

化成肥料

化成肥料はチッソが即効性の割りにリン酸やケイ酸の吸収が悪く、根の張りよりも節間接が伸びて徒長しやすくなります。



最大特徴

すべての花・野菜に使えます!!

リン酸重視にする事でチッソの効きすぎをコントロールし、徒長や間延びを防ぐ効果があります。

多すぎず、少なすぎず
ベストな量

チッソ **10%**

葉の成分

通常チッソ資材として尿素を使いますが、GARDEN KASEIは尿素を使用していないので根焼けが少ないです。

チッソ量に対して
ベストな量

リン酸 **28%**

花や実の成分

水溶性リン酸とク溶性リン酸からなり初期から長く効くようにして花や実がいっぱい付きます。

高品質カリを使用
ベストな量

カリ **12%**

根や葉の成分

通常安い塩化カリを使いますが、あえて高い硫酸カリを使い、根が張るようにしてあります。

粉状バットグアノと併用することで、さらに効果を発揮します。



花や実がいっぱい付く成分
すべての植物は
リン酸で決まる!!

28%
リン酸

GARDEN
ガーデンカセイ
KASEI



プロの農家と共同開発